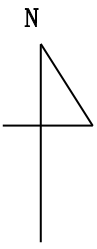


# TTCゆった〜り山行計画書

[2018年10月30日 M.Y立案]

1. 山行計画名	<b>柴又七福神めぐり</b> [ 東京都葛飾区 ]
2. 目的	一年の無事を祈って七福神を参拝し、「寅さん記念館」にも立ち寄りましょう
3. 期日	平成31年 1月13日(日) 日帰り 交通：公共交通機関利用
4. 募集対象者	レベル★ 募集人員：制限無し 【雨天中止】
5. パーティスタッフ	CL: SL: 救護: 会計: カメラマン:
6. 歩行/行動時間	行動時間〜6:35 (歩行・参拝・見学・小休止、昼食時間70分を含む)
7. 集合場所・時間	<b>京成本線京成高砂駅 9:15</b> (本厚木乗車ムバは本厚木駅改札口 <b>7:20</b> 集合/ <b>7:27</b> 発に乘车)
8. 解散場所・時間	<b>京成金町線柴又駅 16:00</b> 頃 (本厚木駅到着予定 <b>18:00</b> 頃)
9. 費用 2,870円 (シニアムバ 2,770円)	本厚木駅を基点とした場合の交通費 <b>1,920円</b> 往路: 本厚木→新宿→日暮里→京成高砂駅 960円、帰路: 柴又→京成高砂→日暮里→新宿→本厚木 960円、寅さん記念館+山本亭セット券 [一般 550円、65歳以上 450円]、矢切の渡し舟: 往復 400円
10. 行程 [ルート・時間] [参考データ] 日昇/日没時間 (1/13 東京) 日の出 6:51 日の入 16:49  歩行距離: 約 7km 歩行時間: 2.15h	<p>小田急線 山手線 京成本線特急成田空港行 0:10 0:25</p> <p>本厚木====新宿====日暮里====京成高砂駅…①観蔵寺(寿老人)…②医王寺(恵比寿天)</p> <p><b>7:27</b> 8:25 <b>8:32</b> 8:52 <b>9:00</b> 9:14 <b>9:20</b> 9:30-40 10:05-15</p> <p>0:10 0:15 (やぶ忠) 0:10 0:10</p> <p>…③宝生院(大黒天)…参道(昼食)④題経寺(毘沙門天) <b>帝釈天</b>…⑤万福寺(福祿寿)…</p> <p>10:25-35 10:50 12:30 12:40-50</p> <p>0:10 0:15 ~ ~ ⇄ 0:30 ~ ~ 0:15 0:15</p> <p>…寅さん記念館…山本亭…矢切の渡し…対岸…矢切の渡し…⑥真勝院(弁財天)…</p> <p>13:00-40 13:50-14:10 14:25 14:55 15:10-20</p> <p>0:10 京成金町線 京成本線 山手線 小田急線</p> <p>…⑦良観寺(宝袋尊)…柴又駅(解散)====京成高砂駅====日暮里====新宿====本厚木</p> <p>15:35-15:45 15:55 <b>16:09</b> 16:12 <b>16:18</b> 16:41 <b>16:48</b> 17:09 <b>17:17</b> 18:09</p>
11. コース概念図	 <p>「柴又七福神めぐり」の案内MAPを次ページに添付してあります。</p>
12. 1/25000 地形図	やぶ忠 03-5668-6658 山本亭 03-3657-8577
13. 問い合わせ先	葛飾区役所 産業観光部観光課 03-3838-5558 寅さん記念館 03-3657-3455
14. 共同装備	医薬品一式、カメラ
15. 個人装備	冬季ハイキング装備
16. 募集締切日	<b>12月忘年山行時 12/9 (日)</b>
17. 説明会	<b>11月例会 11/10 (土) 電子版配布(10/31)</b>
18. 特記事項 乗車料金は各自交通系ICカード(PASMO etc)でお支払い下さい。	<p>◆今年の七福神巡りは第5弾として映画寅さんで有名な柴又を企画しました。下町情緒を味わいながら「寅さん記念館」と伝統的な書院造と洋風建築を複合した建物と庭園とが見事に調和した「山本亭」を見学します。また、矢切の渡しから舟に乗って江戸川の対岸の千葉県松戸に渡りチョッピリ往時を偲びます。今年もコンパクトながら盛りだくさんの企画です。のんびりと下町情緒を味わいましょう。</p> <p>◆昼食は参道にある蕎麦屋「やぶ忠」を考えています。</p>

# 柴又七福神めぐり

**【良観寺】 宝袋尊**  
 堪忍と和合を教えてくれる薬天的な中国の神さま。やすらぎの地藏(白色)は、それぞれ風車に彫られ可愛い。100体ほど。

**【真勝院】 弁財天**  
 愛敬をしめし、芸術と商売繁盛を司るインドの女神。山門入って右側に五智如来像が並ぶ。区の文化財。

**【題経寺(柴又 帝釈天)】 毘沙門天**  
 財宝を授けし、国土守護をするインドの神さま。彫刻の寺といわれほどで、山門、鐘楼、御神水、瑞龍松、浄行菩薩(童子像)など見て楽しい物が多い。  
**【帝釈天】** 梵天と共に仏法を守護する神さまのこと。  
**【題経寺の帝釈天】** は日蓮上人がお刻みになったご本尊。

**【観蔵寺】 寿老人**  
 中国の長寿の神さま。図像では長寿の使いとして、鹿が描かれている。

**【万福寺】 福祿寿**  
 福(幸福)、祿(高禄)、寿(長寿)を授ける中国の神。赤い門柱の中に入ると、右手に赤い頭きんをかぶった沢山のお大師さんが並んでいる。

**【宝生院】 大黒天**  
 福徳円満のインドの神さまで、有福をしめし、糧食を司る。不動明王像は、区の文化財。

**【医王寺】 恵比寿天**  
 航海&漁業の守護、商売繁盛の日本の神さま。境内には蕎麦地藏も祀られている。

渡舟往復乗船

2篇見学

GOAL

参道「ちが忠」で御食

START

